

公立学校情報機器整備支援事業
令和7年度学習者用コンピュータ
仕様書

(Windows)

宮崎県G I G Aスクール構想推進協議会

I 概要説明

I 概要

(1) 調達目的

義務教育段階における一人一台端末（学習者用コンピュータ）について、更新整備を行う。

※ 令和7年度更新数は項（4）のとおり

(2) 調達方法

企画提案競技（プロポーザル）（※ 以下「プロポーザル」とし、本仕様の条件に対する提案書、プレゼンテーション、価格により充足度合いを総合的に評価する。

決定後は市町村ごとに契約を結び、その支払いについては、「購入」または「借入（リース）」で行うものとする。なお、プロポーザルについては、「購入」の場合と「借入（リース）」の場合で分けて実施することはしないが、プロポーザル参加者は、それぞれの市町村の更新数量やソフトウェアの有無に従い、価格が明確に分かるように提案書と合わせ市町村ごとの見積を提示していただく。

※ リースの場合はリースの総額。購入の場合は購入価格を、市町村ごとに見積として提示すること。

また、プロポーザルにより決定した提案者が「受託候補者」となるが、各市町村との契約の締結は令和7年4月以降となる。

(3) 調達範囲

プロポーザルにおいて調達予定のもの	
端末（学習者用コンピュータ）	仕様書に示すスペック以上のもの
端末管理機能（MDM）	必須
附帯品（キーボード・タッチペン）	必須
附帯品 （保護フィルム・保護ケース※または本体カバー）	導入は市町村判断 ※ 保護フィルムについては市町村によりブルーライト対応／非対応の 区別がある）
構築・役務等（キッティング・動作確認搬入・設置・接続）	導入は市町村判断
Webフィルタリング	導入は市町村判断
ソフトウェア	導入は市町村判断
※ プロポーザルにおける各市町村の調達品は（4）による。今回の見積による決定ではなく、「契約候補者」選出ののち、各市町村との数量等の調整で決定する。	

(4) 業務履行場所／数量／附帯品の有無

業務履行場所：西米良村
台数：94台
納入期間：令和7年7～8月
利用開始：9月
本体の基本仕様：Windows（デタッチャブルタイプ）
附帯品：・タッチペン
 ・MDM：Intune for Education
設定作業（キッティング）：有り
調達方法：購入

(5) 構築概要

市町村ごとのネットワーク環境に応じて、以下の作業を行う。

※ ただし、市町村が構築（キッティング）を望む場合に限る。

- ① 納入機に、市町村のルールに従い管理番号を付与し、シールを貼る。
- ② システムの起動とネットワーク接続の設定
- ③ 標準ソフトウェア・フィルタリングソフトのインストール・設定
- ④ 学校への配付作業
- ⑤ MDMとの連携設定、またはMDMの管理エリアの作成

※ 児童・生徒のユーザーアカウント作成については市町村と相談すること

- ⑥ 設定接続マニュアル／端末の復旧マニュアルの作成と配付
- ⑦ 障害等が発生した際の対応表の作成と配付

既存機器との両立、または入替えがスムーズに行えるよう、現在のネットワーク等の学校環境を事前に調査し、学校にはできる限り負荷がかからないことが望ましい。

(6) その他

- 物品はすべて新品であること。
- リースに変更の場合、5年間の賃貸借期間が満了した際の物品の取扱（無償譲渡または引上げについて）は、市町村と協議になる。
- 構築（キッティング）業者が、市町村の希望で指定の業者になる場合は、購入・リースいずれの場合でも、その費用を含んだ契約を行える体制であること。
- 機器はOSにつき同一の製品であることを原則とする。また在庫が不足する場合は、提示額の範囲内で代理品を検討すること（県・市町村と企業間の協議）。
- 市町村が追加で「指導者用端末」の調達の希望がある場合、提示された見積と同価格で提供できること。難しい場合はその理由についても説明を行うこと。

- 提案機器が既設の収納保管庫に納まるか否かを契約の前に調査し、収納が厳しい場合は代替案を該当の市町村に提供すること。

2 スペック要件

Microsoft Windows 端末

OS	Windows 11 Pro/Education 相当
CPU	Intel Celeron Processor N4500 と同等以上 ※Intel 社製に限定するものではない
ストレージ	64GB 以上
メモリ	8GB 以上
画面	10～14 インチ、タッチパネル
無線	IEEE 802.11 a/b/g/n/ac/ax 以上
周辺機器	ハードウェアキーボード及びタッチペン
カメラ機能	オートフォーカス機能付きインカメラ及びアウトカメラ
音声接続端子	マイク・ヘッドフォン端子を1つ以上有していること
外部接続端子	USB3.0 以上の規格であって USB Type-C PD(Power Delivery)に対応したポートを1つ以上有していること
形状	デタッチャブルタイプであること
バッテリー稼働時間	8時間以上
重さ	1.5kg 程度を超えないこと（本体及びハードウェアキーボード）
付属品	ACアダプターを付属していること
端末管理機能	以下の端末管理機能（MDM）を有していること <ul style="list-style-type: none"> ・ 端末制御などのポリシーの設定 ・ 端末が利用するソフトウェアの配信設定 ・ 接続先ネットワークの制御 ・ 紛失・盗難時の制御設定
その他	1 端末を適切に運用するための以下の機能を有していること (1) 端末の稼働状況を把握できる機能 (2) 適切なセキュリティ対策としての以下の機能 <ul style="list-style-type: none"> ・ マルウェアから端末を保護する機能 ・ ストレージにデータを暗号化して保存する機能（必要に応じて利用可能であればよい） 2 OS メーカー（端末の OS と異なるものでもよい）が標準的に提供する、教科横断的に活用できるソフトウェアを学習用ツールとして整備すること 3 二次元コード読み取り機能（アプリ対応）があること

II 構築に係る具体的な要件

1 設計業務

(1) MDM設計支援

- ・ 市町村の要求に合わせたMDMの設計と構築の相談に対応すること。
- ・ 児童・生徒のユーザーアカウントの作成と制御の設計の相談に対応すること。

(2) 運用設計

- ・ 管理・運用・アカウントの維持に当たっての実施手順の設計
- ・ バックアップ、リストアに関する運用設計
- ・ トラブルに備えた事業継続性の提案

(3) 学習 e ポータル（まなびポケット・L-Gate・Qubena・実証用学習 e ポータルなど、既存の環境で利用されているもの）の設定

2 施工業務

(1) ネットワーク接続（搬入・設置・接続を請け負う場合）

(2) 施工管理（実施工程表、施工計画書の作成、進捗報告）

(3) 保護フィルムの貼付、ケースの取付

(4) 総合運用試験（搬入・設置・接続を請け負う場合）

構築した環境（現場）での総合的な運用試験

3 保守業務 ※参考提案

(1) ハードウェア保守

ハードウェアを維持するために必要な保守業務（費用等の別途提案）

(2) 運用業務

正常に運用するために必要な業務（費用等の別途提案）

(3) サポート業務

- ・ 利用者（学校）からの障害等の問合せに対応する業務
- ・ 電話や遠隔操作によるサポート（費用等の別途提案）

4 ネットワーク要件

(1) 設置場所

既設のネットワークに接続することを基本とする。

(2) アドレス体系

IPv4およびIPv6（ULA）にて、市町村単位で一意的なIPアドレス設計とする。

(3) 論理構成

各学校に設置するためのIPアドレス体系の設計については、市町村担当部署の承認を必要とする。機器設置を含めた関係機関との調整及び打合せが必要となるため、この会議への出席及び必要な資料の準備を行うこと。

Ⅲ サービス要件

1 サービス要件について

(1) 運用開始年度については、試行運用向けの操作研修や、本番運用後に市町村からの集合研修等

の参加希望がある場合は、それらの要望に応じること。

- (2) ユーザーアカウントの管理助言を行うこと。
- (3) 配付リストを作成し、提供すること。

2 運用要件

- (1) 本仕様書に何らかの疑義が生じた場合や、本仕様書に記載のない事項は、宮崎県G I G Aスクール構想推進協議会事務局、納入予定の市町村及び受託事業者が別途協議の上、決定するものとする。
- (2) 納入のタイミングで、最新のセキュリティパッチ適用等の予防保守を実施すること。
- (3) ウイルス対策を施し、自動的にパターンファイルを更新するなどの設定を行うこと。
- (4) 導入地区の依頼に応じて、学校が解決困難なトラブルなどに対して現地訪問するなどの支援を行うこと。
- (5) セキュリティインシデントについても導入地区の相談にできる限り応じること。
- (6) 運用課題や問題点等に対する改善策の提案（コンサルティング）をすること。
- (7) 導入、構築を請け負った範囲及び導入年度に関して、障害が発生した場合は、オンサイトによる迅速な復旧対応を実施すること。
- (8) 導入年度の障害発生時は、受託業者の責任として回線業者、保守業者又はメーカーなど、しかるべき保守先にエスカレーションし、導入の市町や学校現場の教職員への負担をかけずに最後まで対応すること。なお、障害対応結果は、書面にて報告書を導入した市町村に提出すること。
- (9) 対応時間は開校日の8時30分～17時00分とし、この間に発生した障害は、当日対応を原則とする。時間外の障害発生については、翌開庁日の8時30分から対応に着手すること。
- (10) 次期更新時に必要なデータ及び情報を全て引き渡すこと。
- (11) 納入機器については次回の入替え、または5年以上の修理対応を行うこと。

※ 無償での対応を希望するものではなく、修理費用・出張費は納入した市町村との協議とする。

3 アカウント作成の運用代行の役務（導入の市町との協議による支援）

- (1) 新規ユーザーアカウントの登録（初期パスワードの作成を含む。）
- (2) グループポリシーの検証、登録、編集及び抹消

4 会議・打合せ等への出席について

導入する市町村の依頼に応じて、障害報告や事後対策会議等の打合せに参加すること。また導入市町村が必要と判断した会議・打合せについても参加すること。この、会議費や出張旅費を請求しないこと。

IV その他の要件

1 導入要件全般

本事業で取り扱う情報資産の機密性・完全性・可用性を確保すること。

2 配送・設置・接続

機器の設置に関しては、採択後に、関係部署を交えた協議を実施し詳細を決定するものとする。

3 参加資格

実施要領のとおり

V 企画提案書の要件

I 企画提案書の内容については、以下の順番で作成すること

(1) 基本的事項

- 会社概要（どのような会社か、導入実績、アピールできること）
- 今回の調達機器の納入スケジュール

(2) 提示品の内容

- 機能
- 操作性
- デザイン
- 堅牢性
- 利便性
- 追加品および附帯品（保護フィルム・タッチペン・本体カバー・他）

(3) 構築・搬入設置

- 構築の方法（導入体制図・柔軟性）
- トラブルの対応方法
- その他の作業支援
- バックアップ・リカバリ・セキュリティ
- その他（上記に含まれない提案等）

(4) 価格に関すること

- 価格に対する考え方

(5) 見積書の提示方法

- 頁2に基づき、見積を作成すること
※以下の通り

西米良村向け見積（例）

品名：型式	数量	単価	合計
〇〇〇（MDM込）	94台	〇〇, 〇〇〇円	〇, 〇〇〇, 〇〇〇円
キッティング費用	94台	〇, 〇〇〇円	〇〇〇, 〇〇〇円
タッチペン	94台	〇, 〇〇〇円	〇〇〇, 〇〇〇円
合計			〇, 〇〇〇, 〇〇〇円

消費税			〇〇〇, 〇〇〇円
総計			〇, 〇〇〇, 〇〇〇円

- 下記の製品についての単価見積も提示すること（提案品を含む）

品名：型式	単価（一台あたり）
ブルーライト対応保護フィルム	〇, 〇〇〇円
ブルーライト非対応保護フィルム	〇, 〇〇〇円
保護ケース	〇, 〇〇〇円
提案機器の修理に要する最大経費	〇, 〇〇〇円

VI 提出物および成果物

1 提出項目（企画提案時）

- (1) 企画提案競技申請書（様式第6号） × 1部
 - (2) 会社概要（様式第7号） × 3部
 - (3) 企画提案書（納入スケジュール・導入体制図・業務実績を含む） × 3冊
 - (4) 見積書 × 1部
 - (5) 納税証明書（県税に未納がないことの証明） × 1部
- ※ (2)(3)(4)については電子データも提出する。なお電子データのファイル形式はPDFとする。

2 成果物

- (1) 端末および附帯品
- (2) 導入したハードウェア及びソフトウェアの一覧
- (3) ハードウェアの設置先及び製品型番・製造（シリアル）番号のリスト
- (4) ソフトウェアのパッケージ又はライセンス（学校には置かないこと）
- (5) 設計情報（完成図書）
- (6) （ソフトウェア納入地区については）ソフトウェア等の操作マニュアル
- (7) サポート体制図（連絡先の案内を含む）